



2021年8月10日

各 位

会 社 名 テクノプロ・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 八 木 毅 之
(コード番号：6028 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 兼 CFO 萩 原 利 仁
(TEL. 03-6385-7998)

当社によるRobosoft Technologies Private Limitedの株式取得（子会社化） に関するお知らせ

当社は、本日、インドを本社とし、主に米国や日本、インドの顧客に対してデジタル領域のソリューション・デリバリーサービスを提供するRobosoft Technologies Private Limited（以下「対象会社」といいます。）の発行済株式100%を段階的（当初80%、約1年後に残り20%）に取得し（以下「本株式取得」といいます。）、子会社化することに合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本株式取得の理由

当社は、本日公表した新中期経営計画において、海外オフショア拠点を活用して、先進国の顧客向けにデジタル領域のソリューションを提供するサービスを、成長戦略の一つの柱としています。本株式取得の狙いは、インドオフショア中核拠点に加え、デジタル領域の技術やソリューションのケイパビリティを獲得することにより、この成長戦略を促進することにあります。

対象会社は、インドに800人以上のエンジニアを擁し、「快適なデジタル・エクスペリエンスであなたの生活をシンプルに」をミッションに掲げ、デジタルアドバイザー、UI/UXデザイン、エンジニアリング、アナリティクス、ミドル・バックエンド開発といったデジタルソリューションを、欧米、日本、インドの顧客に対してワンストップで提供しています。ここ3年間で、アメリカや日本の主要顧客を新たに獲得できたことで成長を加速し、直近期の売上高は前年対比+89%、EBITDAは前年対比で+165%となり、EBITDAマージンは40%を実現しています。また、米国や日本にもオフィスを有しており、米国企業及び日本企業に対する直近期の売上高は、それぞれ全体の約45%及び約24%を占めています。

特に、対象会社は、デザイン思考とUI/UXをコアとして、AI/ML・IoT・5G・VR/ARといったデジタル技術を活用したオフショア・デリバリーに定評があり、以下の強みと実績を有しています。

- ・ デザイン思考をベースとするワークショップを活用した、アドバイザーとUI/UXデザインの専門性
- ・ フロントエンド、ミドル・バックエンド及びアナリティクスにわたる高い技術力
- ・ アジャイルで成熟度が高いオフショア・デリバリーモデル
- ・ メディア・金融・リテール/EC業界のグローバル顧客に対するデジタルトランスフォーメーション（DX）の実現

当社グループでは、対象会社との協働を進めることで、以下のような相乗効果実現を企図しております。

- ・ 対象会社の既存ソリューションを活用した、メディア・金融・リテール/EC業界の国内顧客基盤の獲得と拡大
- ・ 製造業等の当社顧客に対して、対象会社の強みであるアドバイザー・UI/UXデザイン等と当社の従来技術を融合したデジタルソリューションの開発と提供
- ・ デジタルエンジニアが逼迫する日本において、対象会社のインド人エンジニアの国内オンサイトや海外オフショアでの活用、及びデジタル領域における当社エンジニアの育成促進

当社は、本株式取得を通じて、新中計期間においても持続的な成長を実現し、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

2. 子会社となる会社の概要

- (1) 名称 Robosoft Technologies Private Limited
(2) 本社所在地 217, N.H. 66, Santhekatte, New Udupi, Udupi, Karnataka, India
(3) 代表者の役職・氏名 Rohith Bhat, Managing Director
(4) 事業内容 ソフトウェア開発サービス
(5) 資本金 424,417,606ルピー
(6) 設立年月日 2000年10月13日
(7) 大株主及び議決権比率^(注) Ascent Capital (37.3%)、Kalaari Capital (27.0%)、対象会社の創業者一族や経営陣を含む個人15名(35.7%)
(8) 当社と対象会社との間の関係 記載すべき該当事項はありません
(9) 対象会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

(百万ルピー[百万円]、1株当たり利益を除く) 1ルピー=1.5円にて換算

決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
純資産	463 [694]	644 [966]	1,094 [1,641]
総資産	604 [906]	836 [1,254]	1,318 [1,977]
売上高	750 [1,125]	974 [1,461]	1,840 [2,759]
E B I T D A	139 [209]	278 [417]	736 [1,103]
税引前利益	121 [182]	263 [394]	706 [1,059]
当期純利益	95 [142]	182 [274]	494 [742]
1株当たり当期純利益	2.34 [3.50]	4.49 [6.74]	12.40 [18.60]

(注) 種類株式転換後の経済的持分割合を指します。

3. 株式取得の主な相手先の概要

(a) Ascent Capital

(1) 名称	UNIT TRUST OF INDIA INVESTMENT ADVISORY SERVICES LTD A/C ASCENT INDIA FUND III	
(2) 所在地	No.01, Ali Asker Road, Bangalore - 560052, India	
(3) 設立根拠等	Ascent India Fund III is a scheme of ACA Private Equity Trust, a SEBI registered Venture Capital Fund	
(4) 組成目的	スタートアップ・成長企業への投資	
(5) 組成日	2008年11月4日	
(6) 出資の総額	先方の強い要請により非公表	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	先方の強い要請により非公表	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	Ascent Capital Advisors India Private Limited
	所在地	Bangalore, India
	代表者の役職・氏名	Deepak Gowda, Partner
	事業内容	投資管理
	資本金	先方の強い要請により非公表
(9) 国内代理人の概要	記載すべき該当事項はありません	
(10) 当社と当該ファンドとの関係	当社と当該ファンドとの関係	記載すべき該当事項はありません
	当社と業務執行組合員との関係	記載すべき該当事項はありません
	当社と国内代理人との関係	記載すべき該当事項はありません

(b) Kalaari Capital

(1) 名称	KALAARI CAPITAL PARTNERS II, LLC	
(2) 所在地	Sanne House, Bank Street, TwentyEight, Cybercity, Ebene 72201, Mauritius	
(3) 設立根拠等	Private Company limited by shares, with limited life	
(4) 組成目的	株式の取得	
(5) 組成日	2011年7月8日	
(6) 出資の総額	先方の強い要請により非公表	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	先方の強い要請により非公表	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	Vani Kola, Rajesh Raju, Kumar Shiralagi
	所在地	先方の強い要請により非公表
	代表者の役職・氏名	Resmah Mandary, Director
	事業内容	投資管理
	資本金	先方の強い要請により非公表
(9) 国内代理人の概要	記載すべき該当事項はありません	
(10) 当社と当該ファンドとの間の関係	当社と当該ファンドとの間の関係	記載すべき該当事項はありません
	当社と業務執行組合員との間の関係	記載すべき該当事項はありません
	当社と国内代理人との間の関係	記載すべき該当事項はありません

(注) その他の売主は、海外在住の個人15名となりますが、当社と当該個人との間の関係について記載すべき事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (所有割合: 0%)
(2) 取得株式数	普通株式: 21,858,994株 (うち第1回取得: 16,036,722株) A種株式: 11,602,477株 (うち第1回取得: 9,202,651株) B種株式: 8,928,703株 (うち第1回取得: 8,928,703株)
(3) 取得価額 (百万ルピー[百万円]) 1ルピー=1.5円にて換算	普通株式及び種類株式(概算額) ^(注) 8,000 [12,000] デューデリジェンス費用等(概算額) 50 [75] 合計(概算額) 8,050 [12,075]
(4) 異動後の所有株式数	普通株式: 21,858,994株 A種株式: 11,602,477株 B種株式: 8,928,703株 議決権の数: 39,881,969個 (A種及びB種株式の普通株式転換後換算) (所有割合: 100.0%)
(5) 取得価額の決定方法	外部専門家(財務・税務・法務・ビジネス)のデューデリジェンスの結果に基づき、EBITDA倍率法やネットキャッシュ残高等により総合的に評価しており、売主と慎重に協議した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。 なお、100%の発行済株式は2回に分けて取得され、第1回取得(80%)時の株価は、2021年3月期のEBITDAやネットキャッシュ残高等、第2回取得(残り20%)時の株価は、2022年3月期のEBITDAやネットキャッシュ残高等に基づいて、それぞれ決定されます。従って、上記(3)に含まれる第2回取引にかかる取得価額は、現時点における2022年3月期の財務予測を用いて計算しており、実際の額は財務実績によって変動いたします。

(注) うち第1回取引にかかる取得価額は概算で、5,800百万ルピー[8,700百万円]になります。

5. 日程

- | | |
|------------------------|---------------|
| (1) 機関決定日 | 2021年8月10日 |
| (2) 株式譲渡契約締結日 | 2021年8月10日 |
| (3) 第1回株式取得日（所有割合の80%） | 2021年8月下旬（予定） |
| (4) 第2回株式取得日（所有割合の20%） | 2022年7月（予定） |

6. 今後の見通し

本株式取得による2022年6月期の当社連結業績への影響につきましては、現在精査中です。詳細が確定次第、東京証券取引所における適時開示規則に基づき、適時適切に公表いたします。

以上

Robosoft Technologies Private Limitedの株式取得

補足説明資料



2021/8/10

1. Robosoft の強み

デザイン思考・UI/UX・エンジニアリング・アナリティクス能力による 企業向けワンストップDXソリューション

効率的オフショア・デリバリーセンターを活用した高い売上成長率と利益率

- デザイン思考をベースとするワークショップとUI/UXデザインの専門性によるデジタルエクスペリエンスのフルサービス（20年以上にわたるApple社とのパートナーシップ、数々のアワード受賞履歴）
 - フロントエンド、ミドル・バックエンド及びアナリティクスにわたる高い技術力
- アジャイルで成熟度が高いオフショア・デリバリーモデル
 - インド3拠点（本社ウドゥピ、ムンバイ、バンガロール）のオフショア・デリバリーセンター
- メディア・金融・リテール/EC業界のグローバル企業に対するDXの支援実績
 - 高い海外売上比率（米国：約45%、日本：約24%）
 - 売上成長率（YoY+89%）、EBITDA成長率（YoY+165%）、EBITDAマージン（40%）

アワード受賞履歴



DesignRush.com
Top UX/UI
Design Partner



Apple AppStore Best of
2017 for Paytm and
Viacom Voot



Softwareworld.co
Top 20 App
Developers



Amazon AWS Mobile App
Development Company
of the Year 2017

テクノロジーパートナー



- iOS Dev
- Mac Products



Microsoft

- Analytics
- Azure
- IoT



- Android
- Google Cloud



- Cloud



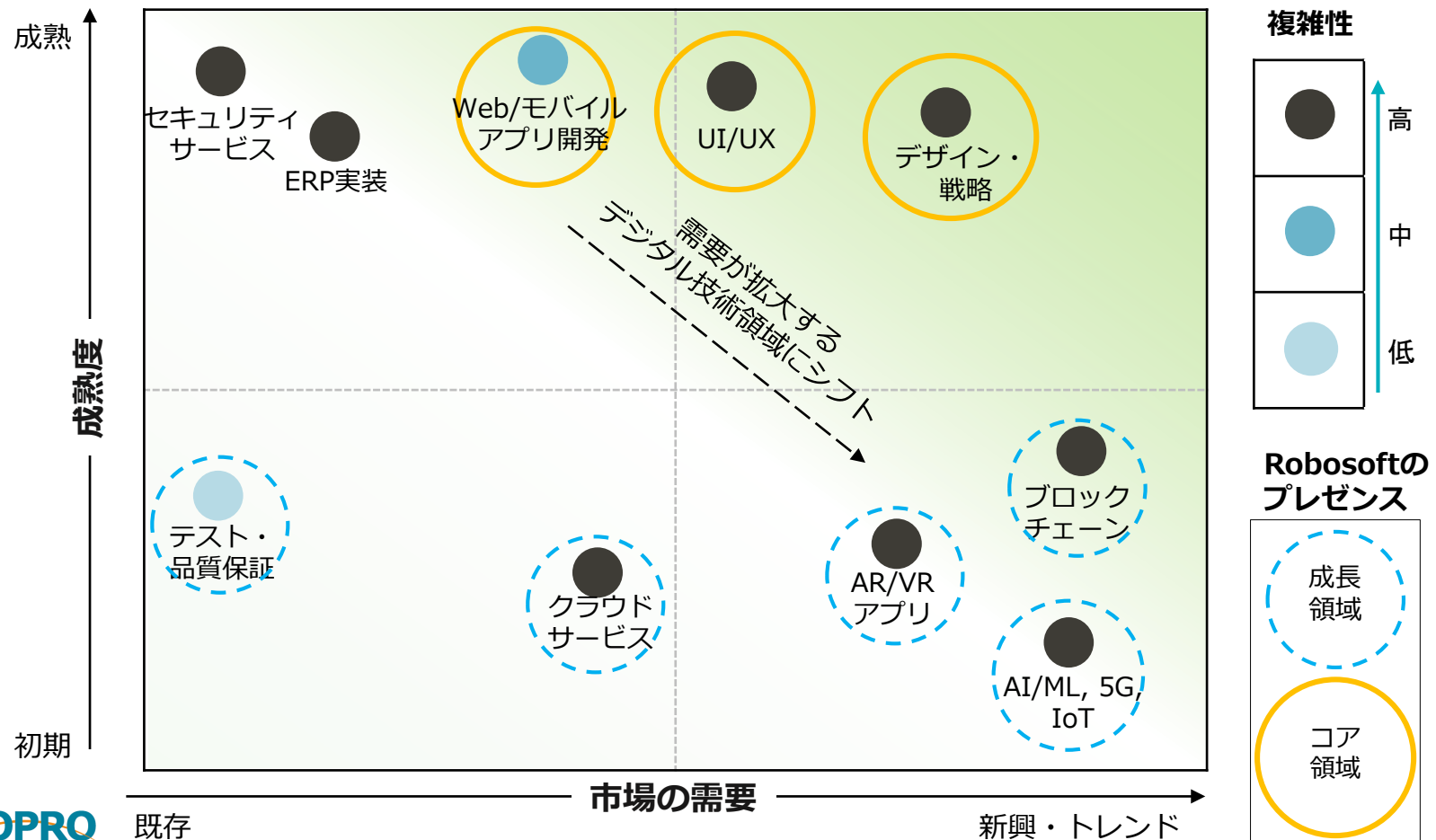
- Worklight Platform



- CMS

2. UI/UXデザインを核とした技術ポートフォリオ（1/2）













































多様なプラットフォーム（Web、モバイル、ウェアラブル、TV、ボイス）におけるデジタルアドバイザー、デザイン思考、UI/UXデザイン、D2C・エンタープライズアプリケーションを足場に、需要の大きい先端的デジタル技術にポートフォリオを拡大





















2. UI/UXデザインを核とした技術ポートフォリオ (2/2)

フロント-バックエンドにわたる広汎なデジタル領域において、最新技術の実装実績を有し、フルスタックで技術サービスを提供

バリューチェーン全体にわたる各技術の実装実績

Front-end	       
App Logic	      
Middleware/ Backend	     
Platforms/S olutions	     
Connected TV Solutions	   
Shared	    
Analytics	       

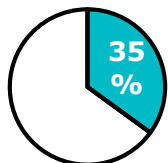
先進技術の実装実績

Blockchain	Smart TV	Chatbots
 	 	 
Wearables	AI/ML	Conver-sational
 	 	 
AR	VR	IoT
 	 	 

3. メディア・金融・リテール業界に対するDX支援実績

メディア・金融・リテール/EC業界のグローバル企業における豊富なDX支援実績を有する

メディア・エンターテインメント

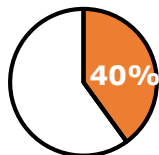


OTTストリーミング

- iOS, Android, Web, Apple TV, Android TV, Firestick, Roku, LGTV, SamsungTV, MiTV
- リコメンドエンジン, 広告サーバ, サブスク更新, CMS
- ストリーミングアーキテクチャ等



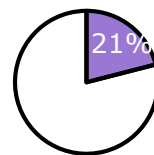
金融



- **銀行:** モバイルバンキング, デジタルレンディング
- **フィンテック:** PtoP レンディング・ペイメント
- **保険:** カスタマーオンボーディング, リードマネジメント, ビデオお客様窓口
- **アセットマネジメント:** オンボーディング, KYC, インベスターポータル等



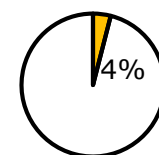
リテール/EC



- 宅配アプリ
- AR/VRショッピング
- 地理的近接性を用いた販売告知
- インテリジェントレコメンドエンジン
- クロスセル・アップセル
- 静止/動画広告
- 非接触ショッピング



その他

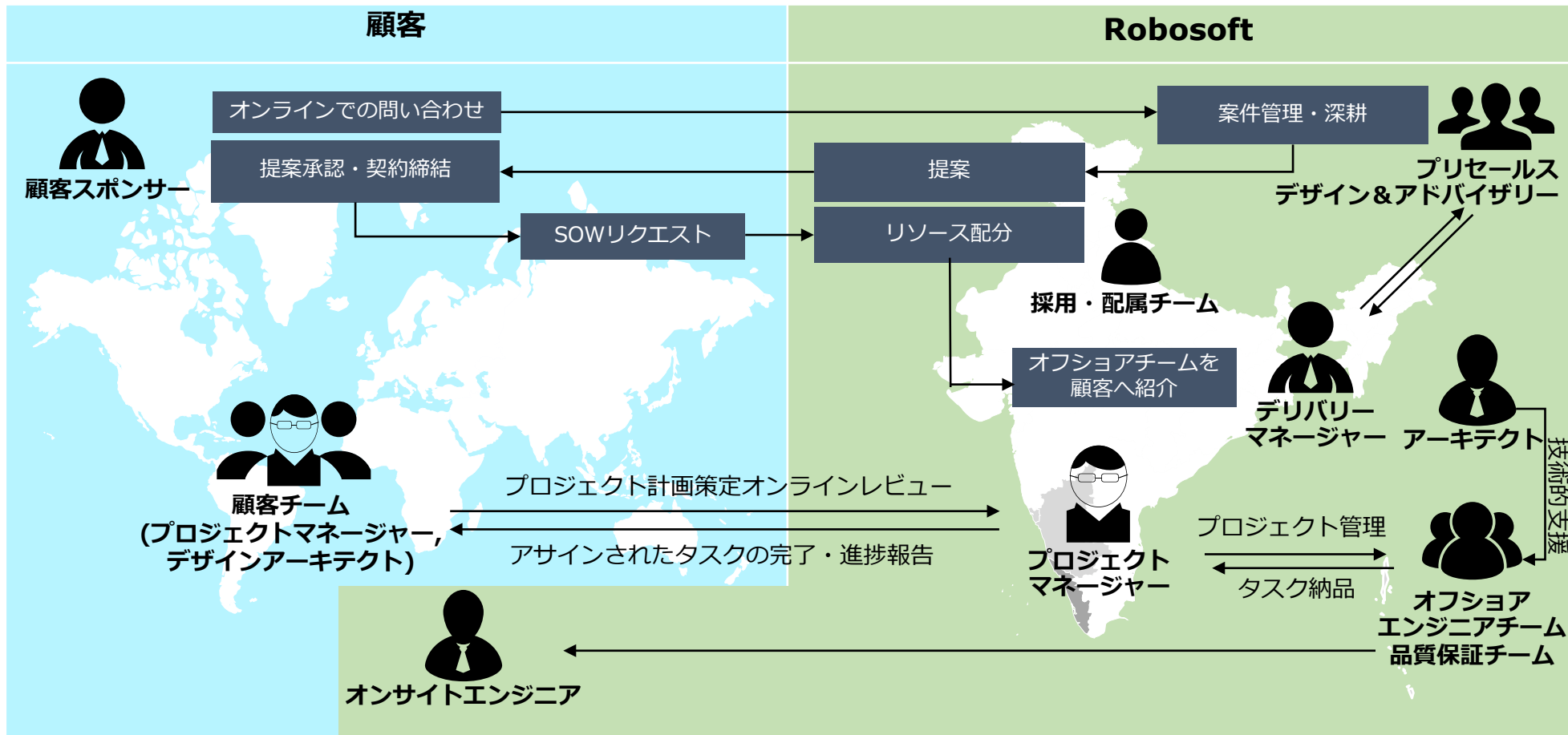


- 受注プロセス・請求システムの直販、BtoB販売
- 見積書作成エンジン、請求書作成エンジン…



4. アジャイルで成熟度が高いオフショアデリバリーモデル

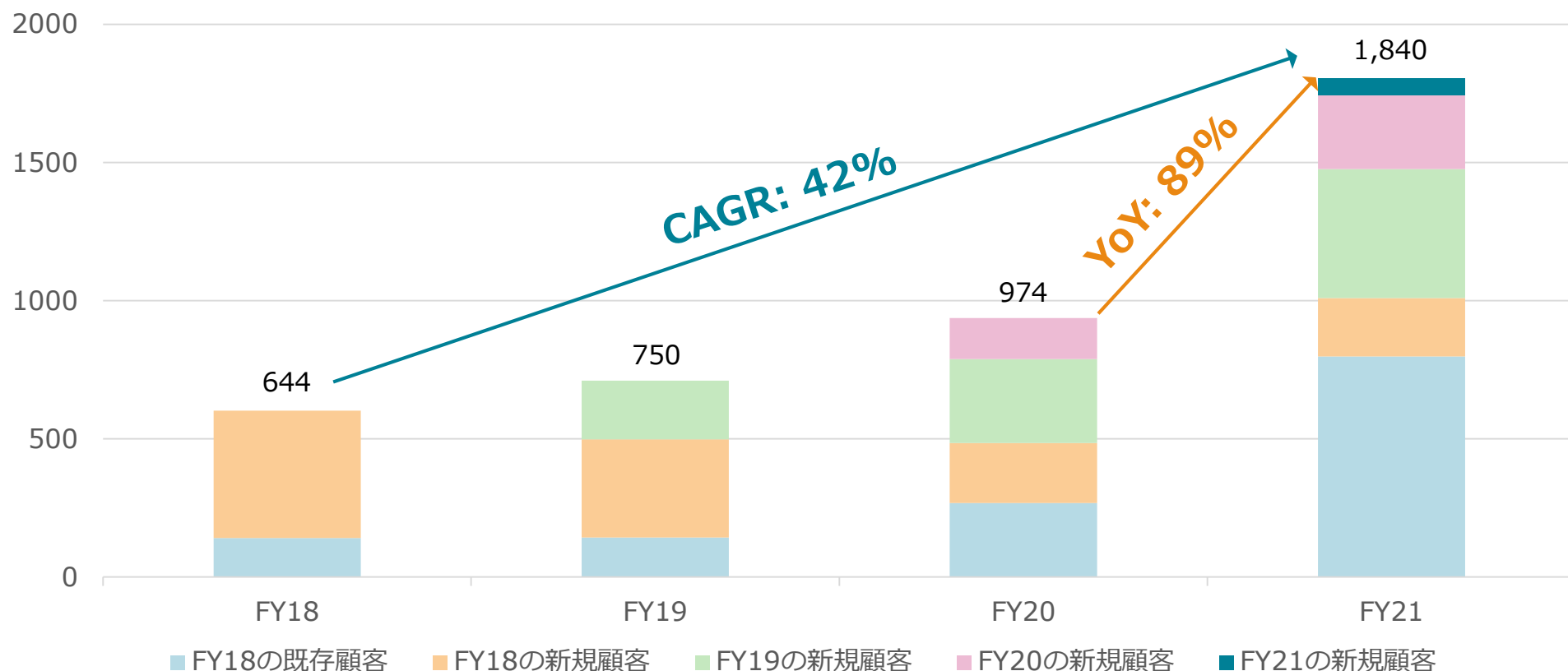
欧米・日本の顧客に対して成熟度の高いアジャイル開発をオフショアデリバリーで提供
(技術者800人超の95%はインドで稼働)



5. 高成長率を支えるリピート売上

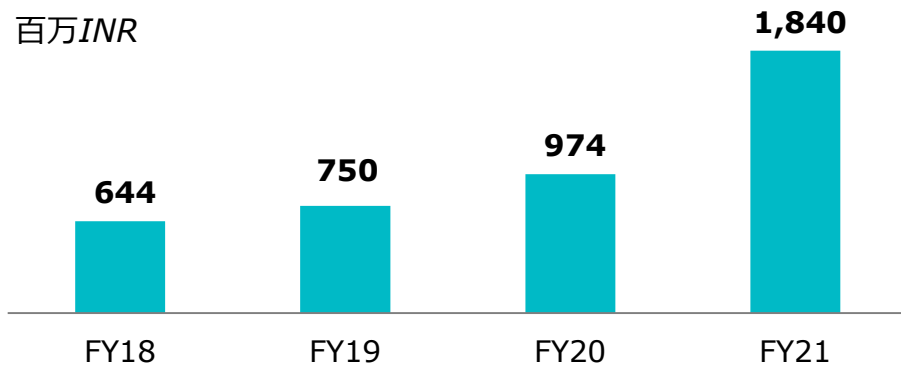
高品質なデリバリーにより、COVID-19環境下においても、
着実なリピート売上の増加・高い売上成長率を実現

既存・新規別 売上高推移 (百万INR)

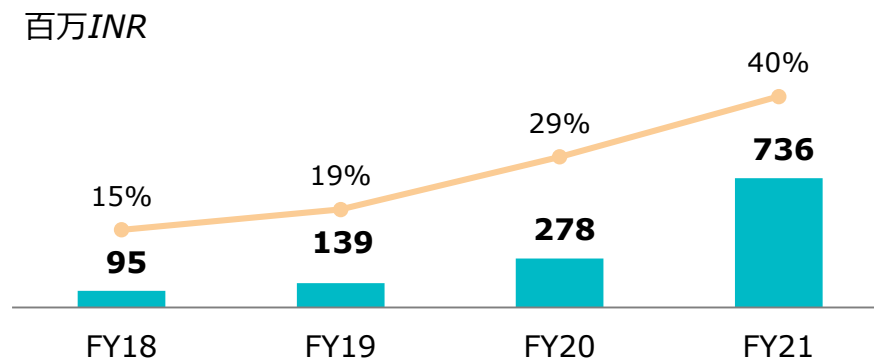


6. 売上高、EBITDA、地域別売上高構成比の推移

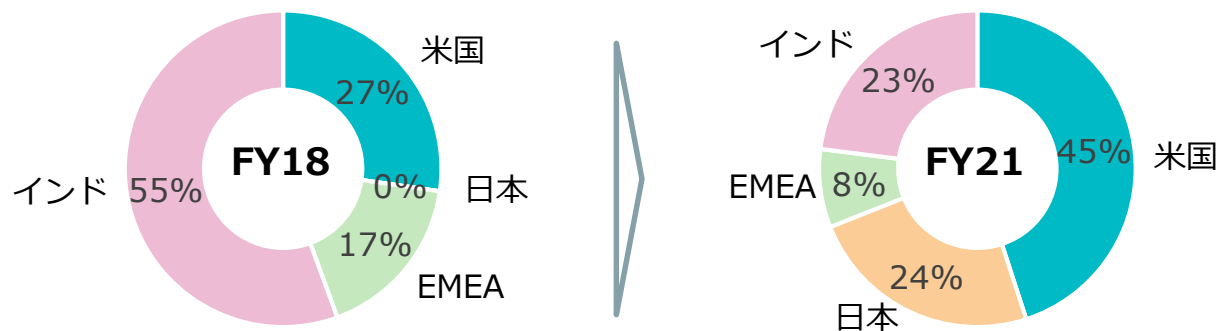
売上高推移



EBITDA/EBITDAマージン推移



地域別売上高構成の推移



7. TechnoPro x Robosoft

Robosoft の特長

- アドバイザリーとUI/UXデザインの専門性
 - フロントエンド、ミドル・バックエンド及びアナリティクスにわたる高い技術力
- アジャイルで成熟度が高いオフショア・デリバリーモデル
- メディア・金融・リテール/EC業界のグローバル顧客に対するDXの実績

テクノプロ・グループとのシナジー

- 日本国内でのメディア・金融・リテール/EC業界における新規顧客の獲得
- テクノプロの既存顧客へのクロスセルとソリューション開発
 - 従来技術とデジタル技術との融合
- インドの優秀なエンジニア資源の活用

免責事項

当社は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成しておりますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれていますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、複製または転送等を行わないようお願いいたします。

— お知らせ —

当社では、Webサイトにおける新着情報の更新を、メールにてお知らせするサービスを実施しております。ご希望の方は、右記QRコードよりご登録をお願いいたします。

